



アクセス特急の新設により、都心から千葉ニュータウンへのアクセスも向上

スカイライナー
上野 日暮里 青砥 高砂 新鎌谷 千葉ニュータウン 印旛日本医大 成田空港

アクセス特急
都心 浅草線 押上

駅間所要時間(分)
● 駅間所要時間(分)

事業の概要

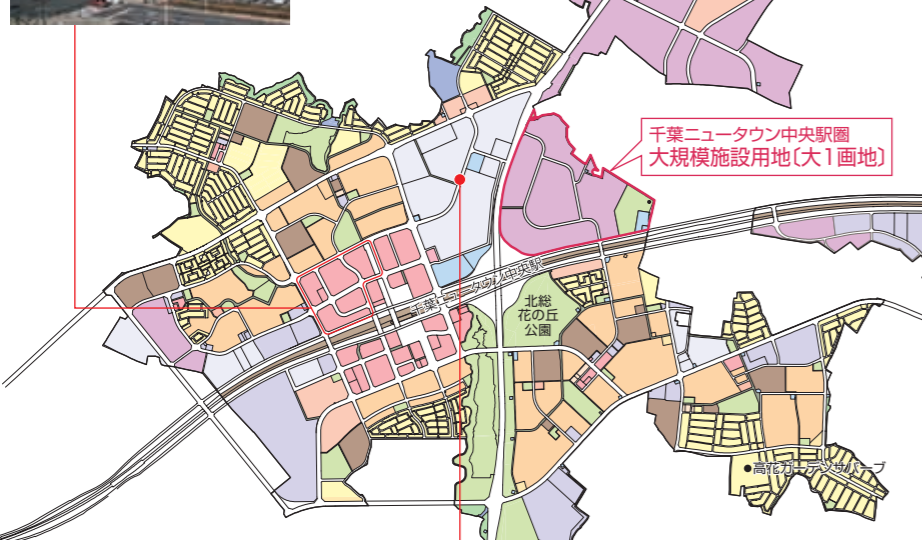
所在地 千葉県船橋市・印西市・白井市
計画面積 約1,933ha
計画人口 143,300人
計画戸数 45,600戸
事業手法 新住宅市街地開発事業
施行者 千葉県及び独立行政法人都市再生機構の共同施行

土地利用計画図凡例

- 独立住宅
- 集合住宅
- 沿道住宅
- 教育施設
- センター施設
- 医療施設
- 官公庁施設
- 社会福祉施設
- 供給処理施設
- 鉄道施設
- その他公益的施設
- 特定業務施設
- 複合的土地利用(住宅系)
- 複合的土地利用(施設系)
- 道路
- 歩行者専用道路
- 公園
- 緑地
- 河川・防災調整池
- 上・下水道施設



IONモール千葉ニュータウン
千葉ニュータウン中央駅北側に位置する、ジャスコを核とした大型ショッピングセンターです。地域社会の拠点として住民の方に利用されています。



都心東地区(ビジネスモール)

三井住友海上火災保険(株)/ ㈱みずほ銀行/ ㈱三菱東京UFJ銀行/ 労働金庫連合会/ 東京海上日動火災保険(株)/ ㈱CSKホールディングス/ 富国生命保険相互会社/ ㈱NTTデータ/ 三菱総研DCS(株)/ ㈱竹中工務店/ ㈱千葉ニュータウンセンター



地域冷暖房システムや、2系統ループ電力網に加え、大容量高速通信回線、CATV回線などの、高度なインフラを整備しています。主に金融関係の電算施設や研修センターなど、11の企業が立地しています。

県立印旛明誠高校

今年4月に印旛高校を移転し、印旛明誠高校として開校しました。パイロットスクールとして「進学を重視した普通科の単位制高校」などをコンセプトにして注目を集めています。



ジョイフル本田

敷地面積約15ha、売場面積約41,000㎡のホームセンター。平成14年12月に開店し、国道464号線沿道の商業集積の引き金となりました。年間800万人を超える来客数を誇ります。



Dear Land

トヨタホーム、パナホーム、住友林業の3社が進める美しい景観の邸宅街です。電線を地中化、まちなみは花と緑で彩り、各社のインテリアコーディネーターの感性が、369家族の夢をデザインします。まさに「楽園」です。

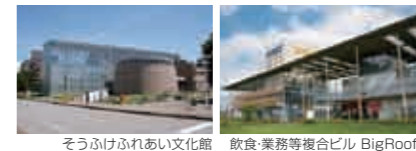


日本医科大学千葉北総病院

ドクターヘリを有する大規模災害等拠点病院(3次救急対応)。千葉ニュータウンを含む地域の基幹病院として、地域医療の発展を目指してその役割を担っています。また、全国に先駆けて救急搬送支援システムを導入しています。

生活環境

公益施設



都市基盤の整備により、安全でゆとりある良好な住環境を形成しています。大規模な商業施設のほか、文教・医療施設、行政施設、都市的サービスも充実。企業従事者の方の、高水準な住宅や教育など、潤いと活気に充ちた生活環境が確保できます。

事業環境

業務・商業



安定した地盤のほか災害に強い基盤整備や高速大容量の情報インフラにより、企業の情報関連施設などが数多く立地。さらに、事業展開を有利にサポートする質の高い居住者やNPOなどの市民団体、大学などへのアウトソーシングも可能です。

自然環境

公園・緑地



千葉ニュータウン周辺には、印旛沼をはじめとした水辺空間や、素晴らしい景観の里山などが広がっています。身近にあふれる自然が、日々の癒いやリフレッシュを促し、物心両方を豊かに支える、ゆとりある環境を提供してくれます。

住環境

住宅・宅地



小学校区を基本的な単位とし、人口規模を5,000人~10,000人程度とした18の住区で構成。住宅地の分譲は千葉県企業庁・UR都市機構が、住宅の販売は民間住宅事業者などが行っており、多様で特色ある住宅・宅地の整備を進めています。

千葉ニュータウン

注目を浴びるSKYGATEシティの中心を担う街

7月17日、東京と成田国際空港を結ぶ新しい路線成田スカイアクセスと新型スカイライナーに、全国からの熱い視線が集まりました。山本寛斎氏デザインの青と白の鮮やかな列車の姿を見ようと、千葉ニュータウンの駅や周辺は家族連れで賑わいました。アクセス特急が停車し利便が高まった街の姿と新しいまちづくりをご紹介します。

千葉ニュータウンは、「東京⇄成田 SKYGATEシティ」と呼ばれる、成田国際空港と直結した成田スカイアクセスの沿線地域の中心を担う街として魅力が高まっています。

昭和54年に住宅の入居が始まりましたが、千葉県とUR都市機構による計画的なまちづくりは、快適な戸建住宅や集合住宅、谷津や里山を活かした公園の整備、多様な店舗・サービス施設や業務施設の誘致のほか、小学校から大学までの教育施設も充実しています。また、先端的な日本医科大学千葉北総病院が地区に隣接して立地しています。

特筆すべきは地盤が強く災害に強い都市基盤が整っていることで、安全安心の街として企業のデータセンターやバックアップ機能の立地が急速に進み、阪神・淡路大震災以降グローバル化、国際化の進展もあって、いっそう評価が高まっています。

